

秋・春どりの中早生種



タキイ交配

ハウレンソウ

# 「吉兵衛」<sup>きちべえ</sup>

## ポイント

- ✓ じっくり生育する中早生種
- ✓ 葉枚数が多く株張りがすぐれる
- ✓ 播種期幅が広く栽培容易



べと病R	1-7	8	10	12	14
		9	11	13	15

## べと病抵抗性シリーズに新顔登場 株張りがすぐれ栽培容易な多収の中早生種！

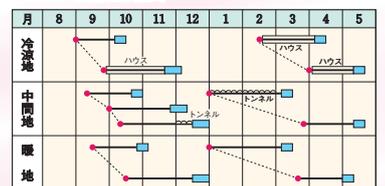
出荷調整作業に時間がかかるハウレンソウでは、時間あたりにどれだけの束数ができるかが、出荷量を決める重要な要因となっており、品種には収量はもちろんのこと、収穫作業性についても高いレベルが求められています。タキイでは収量性と作業性を高いレベルで両立した品種を目標に育成を進め、2018年に生育旺盛で栽培容易な夏どり「タフスカイ」秋・春どり「福兵衛」冬どり「伸兵衛」を発表、各産地で高い評価をいただいております。さらに「多収」+「高作業性」シリーズを充実させ、全国産地の多様なニーズにお応えできるよう、じっくり生育する在圃型品種の育成も進めてまいりました。

今回、秋・春どりに在圃型品種として「TSP-538」の3年にわたる産地試作を行ったところ、高い評価を得られましたので、「吉兵衛」として発表する運びとなりました。



タキイ 茨城研究農場  
はやし ひろのぶ  
林 宏信

「吉兵衛」適期表



べと病R	1-7	8	10	12	14
		9	11	13	15

ハウレンソウのべと病抵抗性記号の見方：べと病に抵抗性をもつレースに色付けをしています。

※ エポプライム種子は、発芽ぞろいを向上させるため、吸水性を高める処理をしています。

